



出雲ぜんざい学会新聞

第九號

平成24年6月

発行：出雲ぜんざい学会 会長 田邊 達也 〒699-0721 島根県出雲市大社町修理免735-5 出雲観光協会内 TEL 0853-53-2112/FAX 0853-53-5856

山陰最大のご当地グルメフェスタ開催 ～2012近畿・中国・四国B-1グランプリin鳥取～ 6月9日(土)10日(日)

第2回となる近畿・中国・四国支部のB-1グランプリが、鳥取市の久松公園を中心に開催されました。山陰地方での初のB-1グランプリは初日雨にもかかわらず48,000人の人出、2日目は雨も上がり69,000人のお客様で賑わいました。すばらしい町おこし団体のイベントとなりました。

これだけの大会が同じ山陰の都市で出来たことは、私たち出雲にとっても大きな励みとなりました。関係者の皆様のご苦労は並々ならぬものだったと、心より敬意を表したいと思います。そして大変ありがとうございました。



出雲ぜんざい学会にとって初日の午後2時頃から少々強い雨は大きな痛手となりました。

出雲ぜんざいは、「午後の出雲ぜんざい」といわれるよう午前中からお昼にかけては、多くのお客様は焼きそば、粉物へと走り、おなかをソース味たっぷりにすると、口直しと余ったチケットの処分先として出雲ぜんざいを召し上がるのです。

人々、数字に拘ったこともなく、地味な活動をしているのですが、なんとこの日5位入賞を果たしました。壇上で「5位島根県」とアナウンスされたとき、えっ島根?うち以外にあつたけど瞬間思ったほどです。とにかくご声援ありがとうございました。これでまたまちおこしにがんばります。



参加したスタッフの感想

◆ 高橋良治さんは出雲大社神門通り
甦りの会の若手のホープです。



高橋良治さん

私は今回初めてB-1グランプリに参加させていただきました。最初はあいにくの天気だったので心配でしたが、たくさんのお客様に来ていただきとても盛り上がったのではないかでしょうか。感想としてはまず感じたのは、食べて感じて自分たちを元気にしたいとがんばっている皆さんの姿に感動しました。

◆ 富金原誠さんは、山陰合同銀行出雲西支店勤務で、とにかく動きがいいのはスタッフ随一でした。



富金原 誠さん

この度は、B-1グランプリin鳥取のお手伝いをさせていただきありがとうございます。開催された2日間とも快晴とはいきませんでしたが、来場された皆様に「出雲ぜんざい」を大いにPR出来、初入賞できたことはこの上ない喜びとなりました。

第13回 愛Bリーグ 近畿・中国・四国支部 須崎会議開催



3月17日(土)、第12回につづき四国は高知県須崎市にて愛Bリーグ近畿中国四国支部会議が開催されました。

須崎は「須崎鍋焼きラーメン」、市内に沢山の提供店もあり、本当に美味しかったです。B-1グランプリの大会でも1,000個の陶器の鍋と須崎の木で作った盆を使用するという気合いの入れようでした。あと、市長さんの酒の強いのにもビックリしました。

しんきんの日(6月15日)に 島根中央信用金庫本店を訪問!



10月31日は「出雲ぜんざいの日」ですが、6月15日は「しんきんの日」ということで、全国の信用金庫がお客様への感謝の日としているそうです。この日は、出雲市今市町にあります島根中央信用金庫の本店で出雲ぜんざいを提供させていただきました。先の近畿・中国・四国B-1グランプリin鳥取のすぐ後だった為多くのお客様や行員さんから5位入賞のお祝いの言葉をいただきました。みなさま本当にありがとうございました。

ヤマザキのランチパック “出雲ぜんざい風”登場!!



山崎製パンからB-1グランプリシリーズとしてあのベストセラーのランチパックに出雲ぜんざい学会推薦の「出雲ぜんざい風ランチパック」が3月東京を皮切りに発売。4月には中国5県で、

そして5月からは全国のスーパー、コンビニで発売されています。

お陰様で多くの方にお買い上げいただいております。

10月31日は「出雲ぜんざいの日」です! ~1031(ゼンザイ)~

これは、江戸時代の文献から「出雲がぜんざいの発祥の地」ということから「1031(センサンジュウイチ)」の語呂合わせで「ゼンザイ」と読ませ、日本記念日協会に登録したものです。【日本記念日協会 <http://www.kinenbi.gr.jp/>】

